

カジノ・「大阪都」より **中小企業・庶民のくらしの応援を!**

巨大開発で大阪経済は元気になる____。

これはいまや常識です。
いま必要なのは、中小企業への支援策や教育、医療、福祉など庶民のくらしを応援することではないでしょうか。



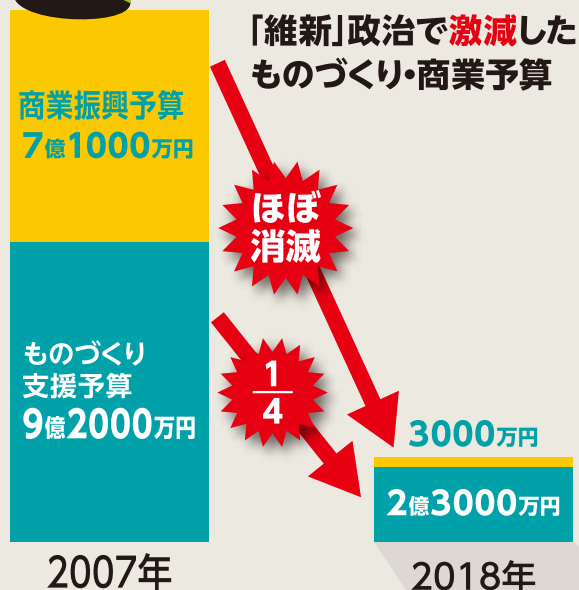
中小企業を「主役」にし、ものづくりと商売の街・大阪を再生しよう!

事業所数の99%を占める大阪経済の「主役」、中小企業を本気で元気にする大阪府政へ転換します。

- 「維新」政治で激減した「ものづくり」や「商業」の中小企業支援予算の大幅引き上げ
- 地元企業を応援する公契約条例の制定
- 販路拡大や技術支援、後継者不足の打開などを官民連携で
- 中小企業に就職した青年に奨学金返済補助を
- 安心して働けるための「ブラック企業規制条例」の制定

くらしと営業をこわす、消費税10%への増税はストップします!

消費税10%への増税で、大阪の勤労者世帯では、年間7万円以上の負担増となります。消費不況が続く、実質賃金や家計の消費支出が落ち込み、消費税を引き上げる根拠はなくなっています。4割を占める非正規労働者の最賃引き上げなど待遇改善が必要です。中小企業や庶民の負担を増やし、景気を冷え込ませるだけの消費増税はストップすべきです。



都構想NO! 維新政治に終止符を

誰もが安心して生活できる大阪をつくろう

3・3

春をよぶ府民のつどい

3月3日(日) 午前10時～ 大阪市中央公会堂 (大阪市北区中之島)

- 大阪の反維新の共同・野党の方々からあいさつ、エール交換
- DVD上映
カジノより、くらし・福祉・教育を
- 「明るい会」からの報告 など



共催 明るい民主大阪府政をつくる会・大阪市をよくする会

